

旧海軍司令部壕の司令官であった大田實少将は、はじめ幹部6名は、米軍の猛攻に昭和20年6月13日夜半、拳銃自決を遂げました。下の電報は、大田少将が海軍次官に宛てて、沖縄県民の献身的作戦協力について訴えたものです。



大田實海軍少将

062016 番電

宛 沖縄根拠地隊司令官

宛 海軍次官

左ノ電ニ次官ニ御通報方取計ヲ得度

沖縄県民ノ実情ニ関シテハ県知事ヨリ報告セラルベキモ 県ニハ既ニ

通信力ナク 三二軍司令部又通信ノ余力ナシト認メラルニ付 本職県

知事ノ依頼ヲ受ケタルニ非ザレドモ 現状ヲ看過スニ忍ビズ 之ニ代

ツテ緊急御通知申上グ

沖縄島ニ敵攻略ヲ開始シテ 陸海軍方面 防衛戦闘ニ専念シ 県民ニ

関シテハ殆ド顧ミルニ暇ナカリキ

然レドモ本職ノ知レル範囲ニ於テハ 県民ハ青壮年ノ全部ヲ防衛召集

ニ捧ゲ 残ル老幼婦女子ノミガ相次グ砲撃ニ家屋ト財産ノ全部ヲ焼却

セラレ 僅ニ身ヲ以テ軍ノ作戦ニ差支ナキ場所ノ小防空壕ニ避難 尚

砲撃下ニ風雨に曝サレツ 乏シキ生活ニ甘ジアリタリ

而モ若キ婦人ハ率先軍ニ身ヲ捧ゲ 看護婦炊爨婦ハモトヨリ 砲弾避

ビ 挺身斬込隊ヲ申出ルモノアリ

所設 敵来リナバ老人子供ハ殺サレルベク 婦女子ハ後方ニ運ビ去ラ

レテ毒牙ニ供セラルベシトテ 親子生別レ 娘ヲ軍衛門ニ捨ツル親アリ

看護婦ニ至リテハ軍移動ニ際シ 衛生兵既ニ出発シ身寄り無キ重傷者

ヲ助ケテ 眞面目ニ一時ノ感情ニ駆ラレタルモノトハ思ハレズ

更ニ軍ニ於テ作戦ノ大転換アルヤ 自給自足 夜ノ中ニ遙ニ遠隔地方

ノ住民地区ヲ指定セラレ輸送力皆無ノ者 黙々トシテ雨中ヲ移動スル

アリ 之ヲ要スルニ陸海軍沖縄ニ進駐シテ 終始一貫

勤勞奉仕 物資節約を強要セラレツ (一部ハ兎角ノ悪評ナキニシモ

アラザルモ) 只管日本人トシテノ御奉公ノ護ヲ胸ニ抱キツツ 遂ニ

本戦闘ノ末期ト沖縄島ハ実情形

一木一草焦土ト化セン 糧食六月一杯ヲ支フルノミナリト謂フ 沖縄

県民斯ク戦ヘリ

県民ニ対シ後世特別ノ御高配ヲ賜ランコトヲ

註：■は判読できず、意味不詳ですが原文のままとしました。



夜はみんな、杖を持って歩いた。死体を踏まないためだった

(写真提供: 那覇出版)

海軍司令部壕 JAPANESE NAVY UNDERGROUND HEADQUARTERS

昭和19年(1944年)日本海軍設営隊(山根部隊)によって掘られた司令部壕で、当時は450mあったと言われていました。カマボコ型に掘り抜いた横穴をコンクリートと杭木で固め、米軍の艦砲射撃に耐え、持久戦を続けるための地下陣地で、4000人の兵士が収容されていました。戦後しばらく放置されていたが、数回に渡る遺骨収集の後、昭和45年(1970年)3月 観光開発事業団によって司令官室を中心に300mが復元されました。



壕入口階段

105段、30mほどの階段を降りると、通路が縦横に張りめぐらされた壕内へと続きます。



幕僚室

司令官室・作戦室に近い、この部屋は幕僚が手榴弾で自決した時の破片のあとが当時のままくっきりと残っています。

壕入口階段



司令官室

壕内見取図及び順路(→)



司令官室の壁面には「大君の御はたのもとに死してこそ人と生まれし甲斐ぞありけり」という大田司令官の愛唱歌が鮮やかに残されています。



医療室



通路



下士官兵員室

沖縄戦主要事項年表 (昭和16~20年)

昭和16.12.8	真珠湾攻撃
	太平洋戦争勃発
昭和19.4.10	海軍、沖縄方面根拠地隊編成 (司令官・新藤英道中将)
7.18	東京内閣総辞職
7.22	小磯、米内内閣成立
8.8	第32軍司令官更替、牛島満中将が就任
8.22	宇重疎開船対馬丸、悪石島沖で米潜水艦に撃沈される
昭和20.1.31	第32軍、現地第2次防衛召集、満17才から45才までの健全な県民男子のほとんどを召集する
2.15	第32軍、「戦勝指針」を県下軍民に示す。連呼「大和」以下、沖縄救済の海上部隊、徳の島沖で壊滅
3.9	東京大空襲
3.23	米機動部隊、沖縄本島の爆撃を開始
3.31	米軍、首里・那覇を砲撃
4.7	戦艦「大和」以下、沖縄救済の海上部隊、徳の島沖で壊滅
5.31	米軍、首里を占領
6.13	沖縄海軍主力部隊、司令官・大田實少将、小塚地区で玉砕
6.23	牛島司令官、長参謀長厚文にて自決
6.27	久米島で日本軍による住民虐殺事件
7.2	米軍、沖縄作戦終了宣言
7.26	対日ポツダム宣言発表
8.6	米軍、広島に原爆投下
8.9	米軍、長崎に原爆投下
8.10	日本政府、ポツダム宣言受諾申し入れ
8.15	天皇、終戦詔書ラジオから放送
9.2	日本政府、米艦ミズーリ号上で降伏文書に調印
9.7	琉球列島守備軍、善手稿の米第10軍司令部で降伏文書に調印